

# 平成28年度 事業報告

社会福祉法人 伸芽保育会

## 【法人】

- ・29年度より評議員会の設置が義務づけられるため、定款変更を行う。→登記
- ・評議員4名を選考するため、評議員選任解任委員を3名選考し、評議員選任解任委員会開催

理事会の開催…3回(H28年6月・H29年1月・3月)

評議員選任解任委員会開催…H29年3月

## 【保育園】

認可定員→130人

利用定員→110人(変更なし)

### [28年度園児数]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	101	103	104	105	106	108	109	112	113	114	113	113

H28年度より「やむを得ない理由」があれば、定員を超えて120%までの入所が可能となった。

### \*土曜日保育

- ・年間土曜日登園者人数 118人

### \*延長保育

- ・今年度は、「1時間延長の補助金対象時間18:31以降に、週1日6人以上利用している」という条件を満たしたため、1時間延長保育の補助金対象となった。

### \*地域活動

異年齢児

- ・プール開放(7、8月土曜日)
- ・園庭開放(平日午前中)
- ・夏祭りへの参加
- ・運動会への参加
- ・新年お楽しみ会(工作・餅つき・コンサートなど)

- 世代間交流
- ・夏祭りへの参加
  - ・運動会への参加
  - ・新年お楽しみ会(工作・餅つき・コンサートなど)
  - ・餅つき・クリスマス会への参加
- \*ボランティア等
- ・中学生職場体験受け入れ(1校 4名)
  - ・大学生実習(2校 4名)
- (半日実習 1校 20名)

### [ICT保育支援システムの導入]

厚労省より交付された「ICT化推進」のための補助金により、保育支援システムを導入した。指導計画・園児台帳の作成と管理・要録作成など、現在手書きで書いているものが、タブレットで操作し、作成できる。近年書類ばかりが増えてきて、保育士の負担も大きく、勤務時間外に書類を仕上げなければならない状況である。このシステムの導入により、書類作成の時間短縮となり、さらには今のものより良い書類が作成できるようになることを期待している。4月より導入できるよう、研修会を重ねている。

### [保護者に対する支援]

保護者の方々の子育てに関する悩みや疑問を、日常の会話や日々のやりとりから引き出し、保育園という環境を通して子育てに対する安心感を持っていただけるようにした。保育参観の際にはクラスごとの懇談会を行い、また個別懇談の機会も持ち、保護者から懇談希望がなくても、保育士が必要と感じた時には保育園側から懇談のお願いをし、支援を行った。

11月の保育参観を、平日の5日間の中で都合のよい日を選んでもらい、参観していただいた。保護者からは「普段の様子をそのまま見ることができてよかった」との声が多かった。

### [地域支援・世代間交流]

お祭り、餅つき、運動会などに地域のお年寄りや小学生、未入園児を招き、在園児以外の皆様にも行事に参加していただいた。昨年大好評だった「新年お楽しみ会」を今年も開催し、園児、小学生、保護者、地域の方々など大勢の方が、工作、バルーンアート、コンサート、餅つき、お茶会など様々なコーナーを楽しく体験した。また園庭を開放し、未入園の子どもの遊び場として提供したり、プール開放では卒園児の小学生の参加が多かった。

### [安全対策]

環境面での安全対策では、業者による遊具の点検を行い、また園児には遊具の遊び方を徹底して指導し、事故防止に務めた。また防災関係では毎月の避難訓練と防災集会の実施、甲府市の方の交通教室を行い、いざという時のために素早く行動できる力を身に付けた。

不審者対応避難訓練も年2回実施している。

## [保健衛生]

保育園では発生しなかったが、今年も市内でもノロウイルスが発生し、手洗いの徹底、吐物処理用具の準備、吐物処理の方法の研修も行い、感染予防に努めた。

「感染性胃腸炎」という診断の園児は多かったが、それがただのおなかの風邪か、ノロなのかロタなのかは便の検査を行わないとわからないため、病院でもはっきりとした病名を言わず、登園可能か登園停止なのかの判断に困ったことが多かった。

AEDのメーカーの方指導のもと、使用方法の研修を行った。

## [お泊まり保育]

南海トラフの危険性が問題となっているが、南伊豆も対象地域となっているため、今年も臨海保育は中止した。そのかわりに昨年同様5歳児の林間を2泊にして、牧場での乳搾りと乗馬体験、オオムラサキセンター見学、カレー作りなど、さらに楽しい体験ができる林間保育を行った。

## [苦情など]

学期末や行事後には保護者に「保護者の声」というアンケートをとり、感想・意見・要望などを自由に保育園へ伝えられる機会を設けている。普段あまり話す機会のない保護者の方からの意見なども聞くことができたり、職員の気が付かないことを指摘されるなど、保護者の要望にはなるべく応えられるように、また改善できることはしていくようにしている。

行事では、保護者から別の保護者へのマナーの悪さの苦情が多かった。行事のたびに、注意を促していきたい。

## [行事報告]

別紙参照

## [甲府大好きまつり参加]

初めて「甲府大好き祭り」に参加した。小瀬スポーツ公園の大舞台上、子ども達も、職員も、保護者もとても楽しく参加でき、とてもよい思い出となった。

## [修繕等]

特殊建物等の定期調査報告の指摘事項である外壁等の修繕。

## [購入物品]

なし